

## 「水桜会だより」 2011 夏号

### 大学水球チーム リーグ戦 6 位

プレーヤー12名、女子マネージャー11名、計 23 名。

5/28～6/19、関東大学水球リーグ戦が開催されました。

対東工大 11:9 勝。対国際武道大 4:19 敗。対明大 2:17 敗。対成城大 16:1 勝。対仙台大 6:18 敗。1 位慶応大、2 位国際武道大、3 位東大、4 位明大、5 位仙台大、6 位学習院、7 位防衛大、8 位東工大、9 位成城大、10 位一橋大。昨年度 7 位であったが、ポイントゲッター澄谷主将、成長したキーパー佐藤などの活躍や、延長戦勝利など、競り合いに強くなり、6 位となった。来シーズンは、現 4 年生 4 人が卒業しますので、プレーヤーが 8 人となり、杉山コーチ(早大 OB)を中心に戦力強化が急務。積極的に対外試合を行い、また、新しいゴールポストを得て、週末には、若手 OB も参加して練習を重ねています。

### 大学競泳チーム 関カレ・リレー 2 種目優勝、団体 6 位

関東学生選手権(8/5～7)に、男女 17 名が、公認記録会での標準記録を突破して出場。男子は、自由形陣が大活躍、特に 200 リレー 1-40-23。400 リレー 3-43-97 で、2 種目堂々優勝。村田 400fr、200fr 各 2 位、谷川 50fr3 位、林(仏)50fr2 位、100fr4 位、東 200fr8 位で、団体合計 51 点、6 位入賞/全 40 校、過去にはない高得点で、来年の 4 部優勝も実現可能でしょう。女子(2 部 49 校)も、相馬理莉香 200fry 7 位、斉藤あみ 100fly 9 位、200 リレー 9 位(斉藤、吉澤、荒木、萩原)、400 リレー 11 位(斉藤、吉沢、相馬、萩原)など、大変強くなってきました。全国インカレ(9/3～4)には、男子村田の二年連続出場も決定いたしました。

2 年前までコースロープのないプールで練習していた競泳チームが、公式大会仕様のスタート台も設置し、昨年秋、清水学をコーチ招聘し、11 年ぶりに合宿を復活し、部員数も男女 49 名の過去最大となるなど、水泳部競泳チームの運営の中心として、2 年間にわたり、主将としてリーダーシップを発揮した福岡の実績は、高く評価できる。

### 男子高等科水泳部

6 月 4 日(土) 第 61 回附属戦が行われ、全 11 レース中、10 レース 1 位、三年生の活躍が目立ち、115 点对 77 点で勝利しました。特に、花島惇(3 年)は、100fry58-93、100fr54-53 の大会新記録を樹立。なお、今年も清水学(第 36 回/400mfr4'18"6・800mfr8'52"4)の記録は破られませんでした。また、花島は、東京都大会 5 位、関東大会 50fr24-88(長水路)と大活躍。

7 月 28 日～8 月 1 日、新チームは目白で合宿を行い、来シーズンの飛躍を期しております。

### 女子高等科水泳部

6 月 4 日(土)女子部プールにおきまして、男子部と合同で、第 42 回附属戦が行われ、一進一退、息の詰まる接戦、-1 点差で最終 400m リレーを迎え、2 秒差 4-37-20 で大逆転、計 100 点对 98 点、辛勝いたしました。両チーム、全種目フルエントリーによる団体戦、近来稀な白熱戦でした。出場選手にとって、一生思い出に残る大会になったでしょう。

8 月には、恒例の河津合宿を行い、新チームとしてスタートしています。

裏面へ

## 本年4月の総会を延期し、9/4に開催。

東日本大震災により、毎年4月に開催しておりました「水桜会総会」を止むを得ず、延期しました。予定しておりました議案等は、全会員に4月下旬に資料をお送りしました。

また、6月の理事会において、予定していた議案内容のご了解をいただきました。

総会は、9月4日(日)、学習院創立100周年記念会館で行われる懇親会冒頭で、昨年度収支報告、今年度予算案、理事交代等を、報告の形で開催させていただきます。

## 新任理事ご紹介

大貫公彦氏(S55 高卒)、清水学氏(S61 大卒)、須田啓介氏(H07 大卒)、山本伸哉氏(H11 大卒)、長澤和樹氏(H21 大卒)、森本龍児氏(H22 大卒)、山口杏理氏(H22 大卒)にお願いし、平成世代前後を増員しました。今後は、渡辺会長以下26名の理事で運営させていただきます。

## 資金援助、コーチ強化、応援観戦

学校法人学習院に対して、水泳部への指定寄付として、大学水球チームと競泳チームに、年間各25万円、男子部と女子部に各5万円を支援しております。

大学は、大会のエントリー費や、水泳連盟の登録費に使用し、男子部や女子部は、強化合宿の諸費用などに使用いたしております。

高野健副会長の総監督就任で、水球、競泳間のコミュニケーション等も円滑化しました。

水球チームは、杉山哲也様(早大OB)に毎週末、基本プレーから戦略まで、細部にわたり、実践とミーティングで、指導を受け、粘りのあるチームにすっかり進化してきました。

競泳チームは、清水学(S61年大卒)のもと、49人の大世帯を相手に、週2回の指導を受けております。実績豊かな語り口で、選手の厚い信頼を得ております。

その他、特に、水球の若年OBが積極的に週末には練習相手になっております。

水球リーグ戦、競泳大会、下田合宿にも、多数のOBやOGの応援をいただきました。

## 大学プール新設運動

来年度からの中長期計画に予算計上されるよう学校法人学習院にお願いをいたしております。必ずや、実現できるよう日々努力いたしております。

桜友会や、父母会の会合等で話題になった時は、よろしく願い申し上げます。

## 大学プール練習環境向上のバックアップ

現役の希望に沿って、水桜会事務局としては、大学への書類作成や、交渉において積極的にアドバイスを行っております。その成果として、昨年度は、風呂の熱源をガスへ変更、トイレの洋式化、コースロープの購入、ゴルフ練習場通路をプールエリアの外に移設。

今年度においては、懸案の塩素消毒方法も、自動塩素供給機が導入されました。さらに、25年ぶりに水球ゴールポスト(豪州製)の設置、公式大会仕様のスタート台(2台)新設を実現しました。学校や、父母会、桜友会の多額のご協力をいただきました。

以上